

# 福島第一原子力発電所 3号機ガレキ撤去作業における マニピュレータ左手首（SAM2）の回転不具合について

< 参 考 資 料 >  
2020年1月21日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 【概要】

- 3号機燃料取出作業については、8回目となる輸送容器への燃料装填作業（7体）が昨日（1月20日）、午後9時24分に完了しております。
- その後、使用済燃料プール内のガレキ撤去を行っていたところ、本日（1月21日）午前2時17分、マニピュレータ左手首（SAM2）の回転操作を行った際、通常より手首が速く回転することを確認したためガレキ撤去作業を中断しました。
- 本件について、現時点で信号表示に異常は認められなかったことから、電磁弁もしくは水圧モータに原因があると推定しており、今後原因調査を行います。
- なお、当該マニピュレータ左手首（SAM2）以外は、通常どおり動作する事を確認しております。
- 当該マニピュレータ左手首（SAM2）を使用する作業については、以下の対策を講じることで、今後の工程等に影響なく作業が進められると考えております。

## 【燃料取出作業】

- ・通常、キャスク密封確認のために注入するエアのバルブ操作にSAM2を使用するが、有人作業で行う手順も定めており操作は可能。

## 【ガレキ撤去作業】

- ・ガレキ撤去については、SAM2が使用できない場合には、SAM1（右手）にてガレキ撤去を継続する。



マニピュレータ左手首（SAM2）